

①正福寺

天台宗、日吉金蔵寺末寺 鎌倉時代創建、本尊釈迦如来 座像、北川谷戸出身の絵師 猿渡北泉の墓がある。



②御霊堂跡

鎌倉権五郎影政が後三年の役(1087) 後、鎌倉に帰還途中当地で死亡した。 伝承に基づき宮田越後が1336年建立、 御霊信仰は関東平家五氏、梶原、長尾 大庭、村岡、鎌倉の霊を祀った神社で 五霊から転じて御霊神社となった。



⑤宮ノ下の長石段は150段以上あり、一連石段としては港北区都筑区の中でも最長の部類



⑥浄流寺

真誉(1598 寂)開山の浄土宗寺院 小机泉谷寺末、都筑橘樹十二薬師霊 場2番、本尊は阿弥陀如来



③新吉田杉山神社

主祭神は五十猛尊、素戔嗚尊、 鎌倉権五郎、式内社に比定される。 神宝や由緒は別当の正福寺 が保管していたが天明2年の火災 で焼失との伝承が残る。



④若雷神社

祭神は別雷(わけいかずち)の命。 9世紀清和天皇の時代に上賀茂神社より 分祀を賜る。敷地内に末社として山城の 国吉田より春日大明神吉田神社を勧請し たことが地名「吉田」の起原と伝わる。 古くから社地下一帯を宮ノ下といい、付



⑦常真寺

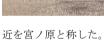
天文5年 (1536) 池上本門寺台9 世東照院日純上人開山の日蓮宗寺 院。敷地は2400坪、農地解放以 前の寺領は数万坪 (同寺 HP)



⑧新羽杉山神社

新羽郷の総鎮守、創建年代は不詳ながら 当地周辺が「上古根古屋の庄荷場の郷」 と呼ばれていた時代より鎮座、西方寺の 持。祭神は日本武尊

境内に島村文耕(島村抱月の養父)の石 碑が残る。



(山本海苔店より寄進の狛犬)

山本海苔二代目の徳治郎は新吉田出生で 山本家に養子に入り安政 5 年に家督を相 続して家運を高めた。千葉周作道場の門 下生となり山岡鉄舟とも交わった。その 縁で明治天皇の京都行幸土産として味付 け海苔を考案。本殿内には鉄舟の揮毫が 残る。



⑨西方寺

奈良東大寺別当の勝賢僧正が 1190 年に 鎌倉笹目ヶ谷に創建、極楽寺に移転した が極楽寺衰微に伴い 1495 年に当地へ移 転と伝わる。古義真言宗寺院。

本尊の阿弥陀如来坐像は平安時代後期の 作で県指定重要文化財。「西方寺の黒本 尊」と呼ばれる。

